

令和7年度 第2回伊那市立中学校部活動の地域展開協議会 会議録

開催日時 令和8年3月13日（金） 午後6時分から8時まで

場所 伊那市役所 5階 501・502会議室

出席者 委員20名、事務局等11名

会議事項（進行：高嶋教育次長）

- 1 開会（伊藤副会長）
- 2 挨拶（松崎会長、福與教育長）
- 3 協議事項

（1）令和7年度の総括について

- ・第1回協議会の会議事項について
事務局から資料に沿って説明
（質問・意見 特になし）
- ・策定した規約等について
事務局から資料に沿って説明
（質問・意見 特になし）
- ・地域クラブ活動設立の状況について
事務局から資料に沿って説明
（質問・意見 特になし）

（2）令和8年度の展望について

- ・認定地域クラブの認定促進について
事務局から資料に沿って説明
（質問・意見 特になし）
- ・新たな課題への対応について
事務局から資料に沿って説明
（質問・意見 特になし）
- ・北沢副会長から資料提供あり、県立文化施設の利用料について説明あり。
（質問・意見 特になし）

（3）休日の部活動地域展開に係る基本方針（確認）について

事務局から資料に沿って説明
（意見等）

- ・伊那市では、令和8年度末に休日の部活動については確実に終わるという形で、令和9年度から休日の部活動はなくなるということによろしいか。吹奏楽部につ

いて、大きな学校の保管、運搬、メンテナンスが大きな課題である。平日は各学校でできる場合もあると思うが、あと1年で解決できるのか不安な状況にある。
→（事務局）令和8年度末までに休日の部活動が地域展開できるように目指している。仮に地域展開できなかった場合、部活動を続けてよいということは今の段階では申し上げられない。

吹奏楽部については、顧問の先生方の話では、できるところまで学校でやっていきたいという話になっている。令和9年度以降は、各学校ごとに地域クラブを作り、活動していくことになると考えている。

学校の楽器を使うためには、認定地域クラブになっていただく必要がある。資料に「A 学校部活動を中心に展開」とあるとおり、各学校の部活動ごとに一つずつ地域クラブを作っていくという見通しを持っている。

（意見等）地域クラブ活動になっても、保護者の負担を軽減して実施していきたい。一番は会場を借りられるかどうかを一番心配していた。資料によると100%減免されるということでのよいのか。

→（事務局）学校の施設は無償で使うことができる取り扱いとしている。管理上の課題は出てくるが、使用料は不要である。

（意見等）学校の先生も地域クラブの指導者になれるのか

→（事務局）本人が希望すればできる。別途手続きが必要である。

（意見等）休日の大会やコンクールへの参加の際、やむを得ず教員が引率する場合、特殊勤務手当の対象とするところがあるが、練習試合などはどうなるか。

→（事務局）地域クラブで参加するのが前提である。指導者資格などが原因で地域クラブで参加できないような場合を想定している。

（意見等）補助金の上限を月額18,000円としているが、指導者一人分、3時間で月4日分しかない。指導者が一人では足りないこともある。大きな変革をしていく中で、生徒の活動を支えていくために、受益者負担ということだけでなく、補助を充実させてほしい。また、補助は期間限定なのか。

→（事務局）伊那市の補助金を決めた後、国の運営費補助制度が明らかになった。

そういった制度を利用して令和8年度末以降の補助制度を考えていきたい。補助金は継続していくという見通しで考えている。

ただし、地域クラブ活動は自立して自分たちでやっていくというのが元々の考え方を踏まえつつ、検討していきたい。

（意見等）既に認定されている4団体の設立、認定に至った経緯を知りたい。

→（事務局）顧問の先生が中心となったもの、保護者が中心となったもの、少し前から、地域展開を踏まえて、地域クラブとして活動をしていたものがある。

（４）各中学校・各団体等との情報共有や意見交換

（北沢副会長）合唱部の活動について、伊那フィルハーモニー交響楽団の指揮者をしている横山先生のご協力をいただき、土曜日に月３回生涯学習センター等で市内で統一した活動ができる見込みとなった。３回のうち１回は横山先生から指導していただき、他は市内の中学校の教員が指導する。令和９年４月からの活動開始に向けて、団員を募集していく。

（各中学校から各学校の進捗状況の共有、部活動指導員として関わっていただきながら、地域クラブの指導者としてマッチングしている状況等の報告いただいた。）

（意見等）指導者が不足している状況もある。是非伊那市スポーツ協会が協力して、一人でも多くの指導者を推薦できるように頑張ってもらいたい。また、指導者は必ずスポーツの理念を勉強してもらいたい。

（委員から）ネックスクラブの説明をしてほしい。

→（地域おこし協力隊）クラブチームに入るほどではないが、体験したいという子どもを対象に、１月から３月の毎週土曜日に開催している。GRSCの講座として実施できないかという可能性も研究している。

（地域おこし協力隊）今回HPを作成し、地域クラブ活動での指導者募集などを開始した。指導者のみでなく、地域クラブの運営に関わる協力者も募集していく。既に４人の方に登録をいただいた。

４ その他

（事務局）来年度の協議会はまた新たなメンバーで開催していきたい。日程等決まりましたら、通知します。

５ 諸連絡

（特になし）

６ 閉会のことば（北沢副会長）